



IP Meeting 2003 トピックスレポート

～IPアドレス関連～

2003年12月4日

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

IP事業部 サトウススム

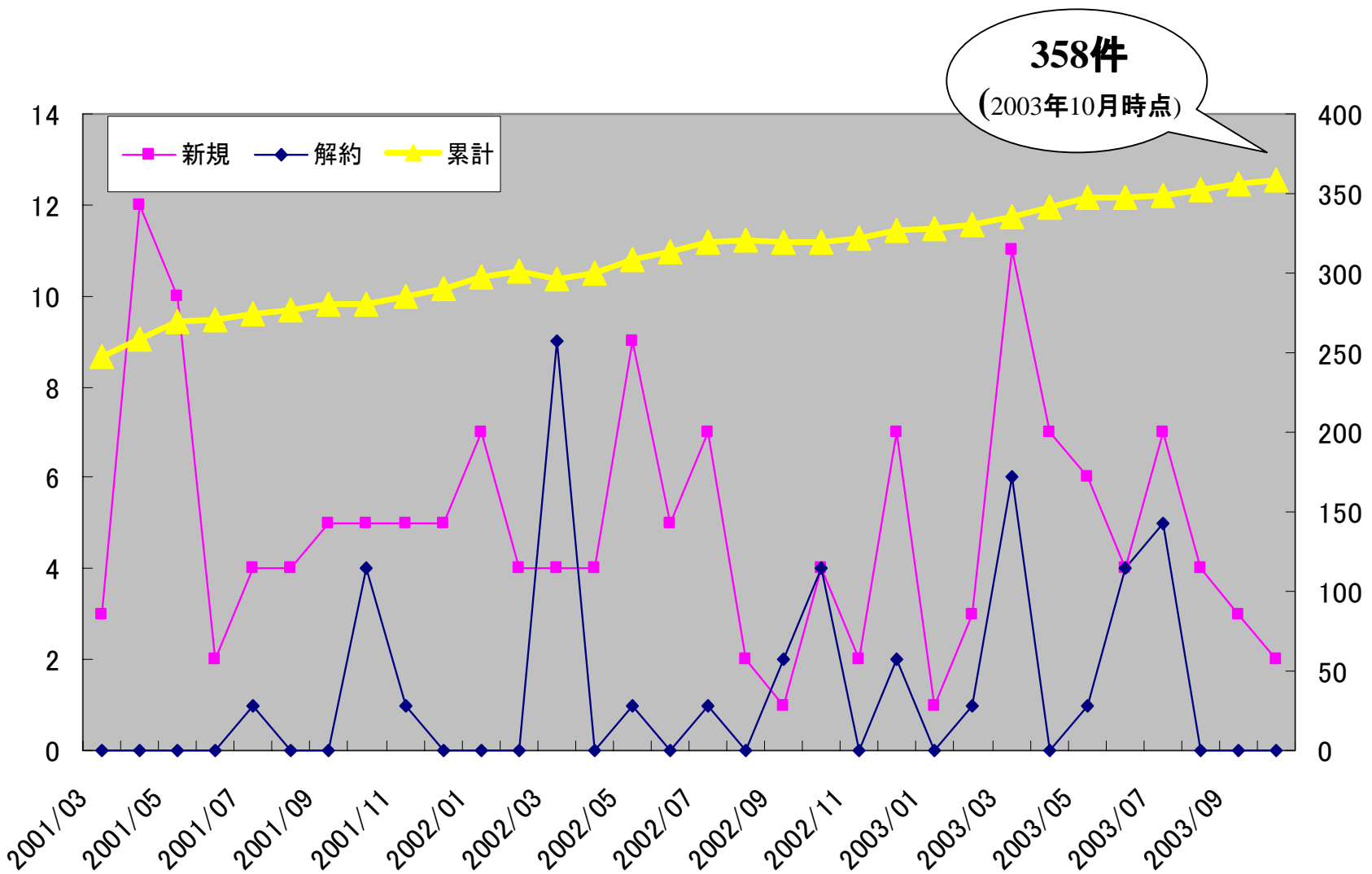
目次

- 国内の資源管理状況
- ポリシー関連動向
- 他レジストリの動向



国内の資源管理状況

IP指定事業者数推移

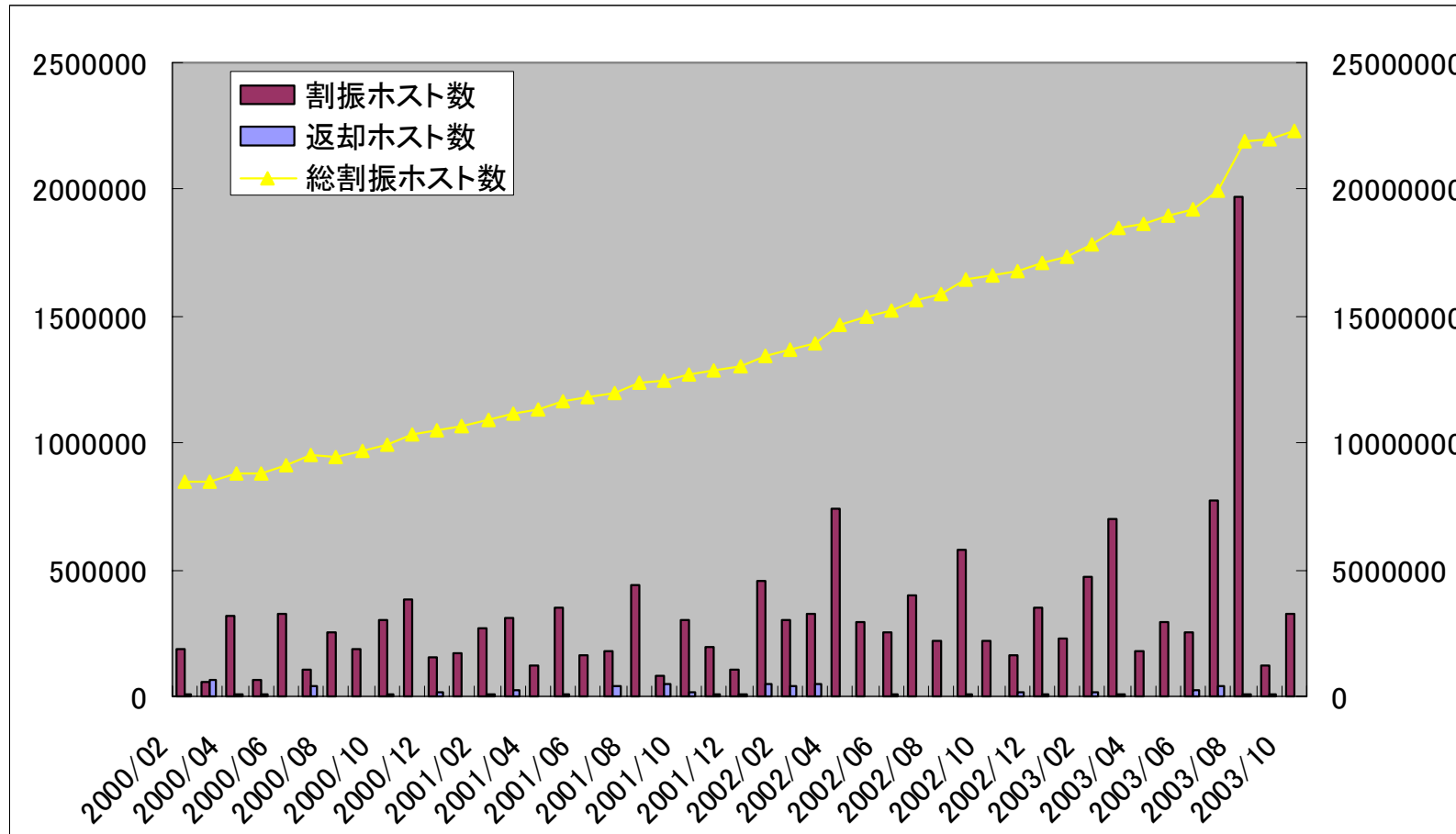


2003年度IP指定事業者契約

- 2003年度新規契約数：33件（10月末時点まで）
- 新規契約したIP指定事業者の内訳
 - CATV事業者：17件
 - ISP、データセンタ等：16件
 - 地域別

愛知	4件	滋賀	2件
東京	3件	北海道、青森、秋田、茨城、埼玉、富山、静岡、福井、岐阜、京都、大阪、鳥取、島根、高知、福岡、大分 それぞれ各1件	
新潟	3件		
岡山	3件		
茨城	2件		

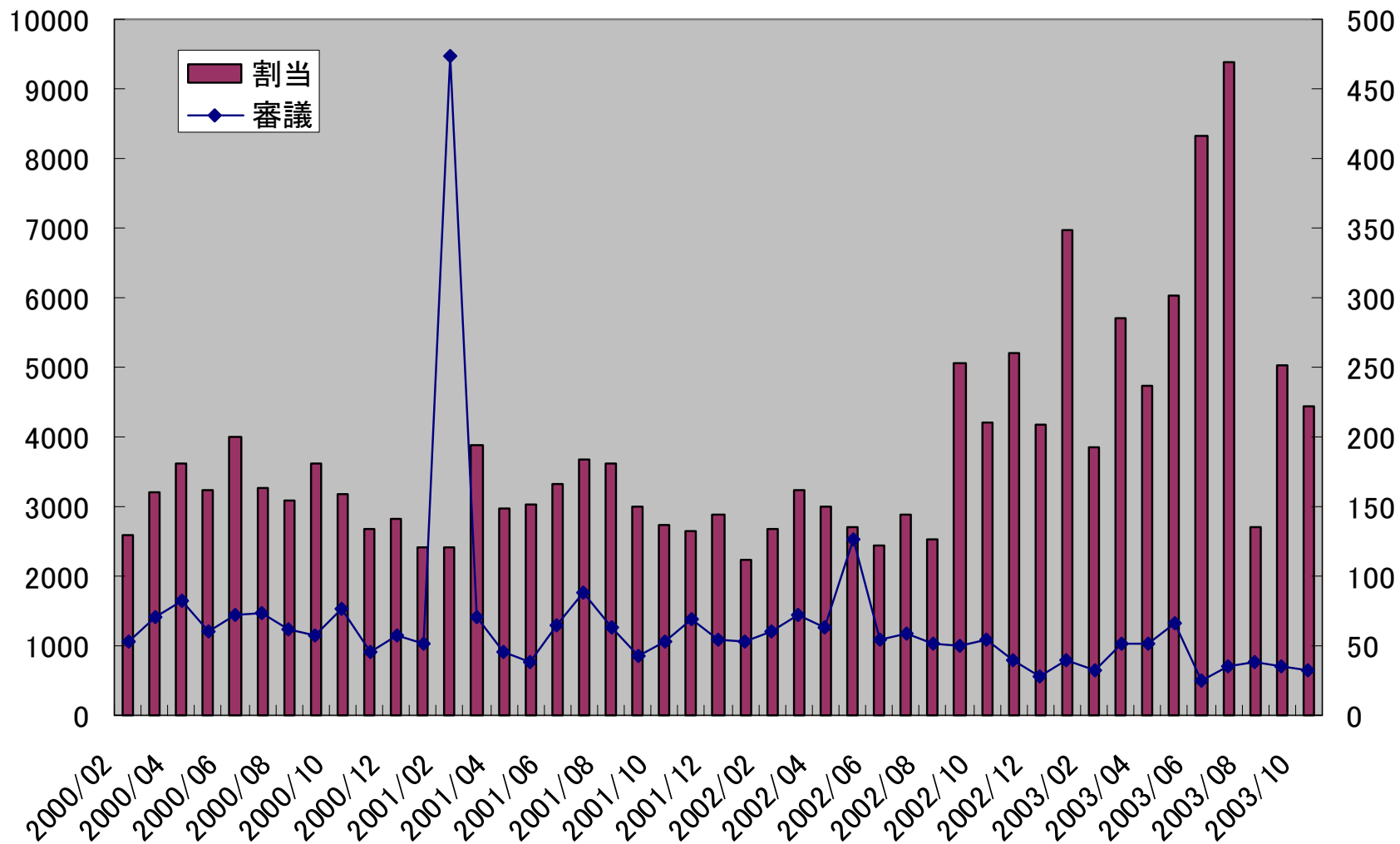
指定事業者への割振り状況



指定事業者への割振り

- 2003年10月時点での総割振りアドレス数
 - 「22,331,648」 = 「340.8B」 (PAアドレスのみ)
 - 2003年度の増加数 : 3,834,112
 - 2001年度末 : 13,943,808 (年間増加数 : 2,753,536)
 - 2002年度末 : 18,497,536 (年間増加数 : 4,553,728)
- IP指定事業者への月次平均割振りサイズ
(月ごとの割振り数を該当月の指定事業者数で割り、年度毎の平均を算出)
 - 2001年度 : 889 (3.47C)
 - 2002年度 : 1203 (4.7C)
 - 2003年度 : 1589 (6.21C)

割当申請件数推移



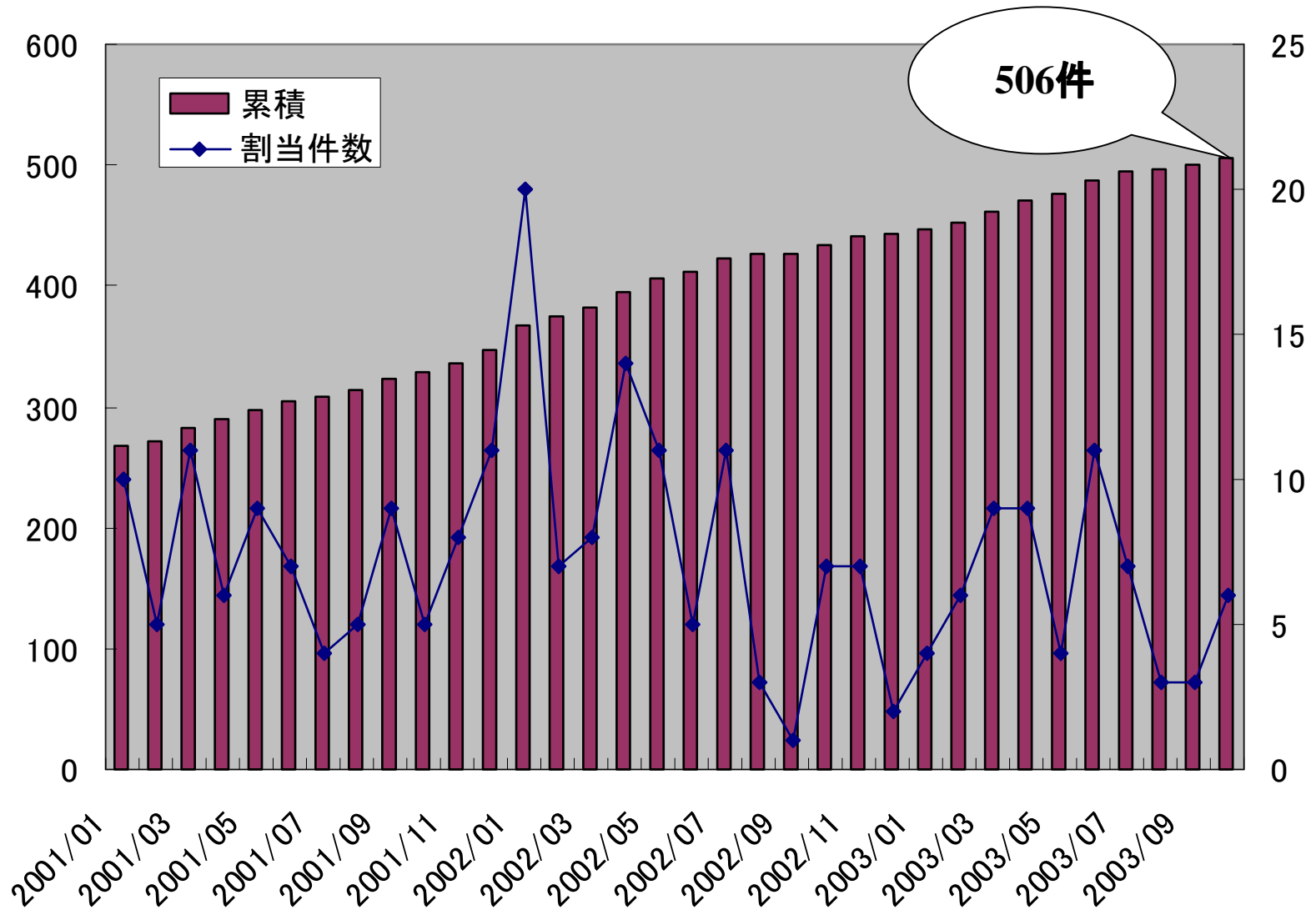
ユーザ割当状況

	割当申請件数	審議件数 (承認件数)	割合	ユーザ割当 アドレス数
2000年度	38135	1184	3.1%	1,283,342
2001年度	36013	704	2.0%	1,219,684
2002年度	48781	650	1.3%	1,341,174
2003年度 (10月まで)	40658	284	0.7%	1,154,606

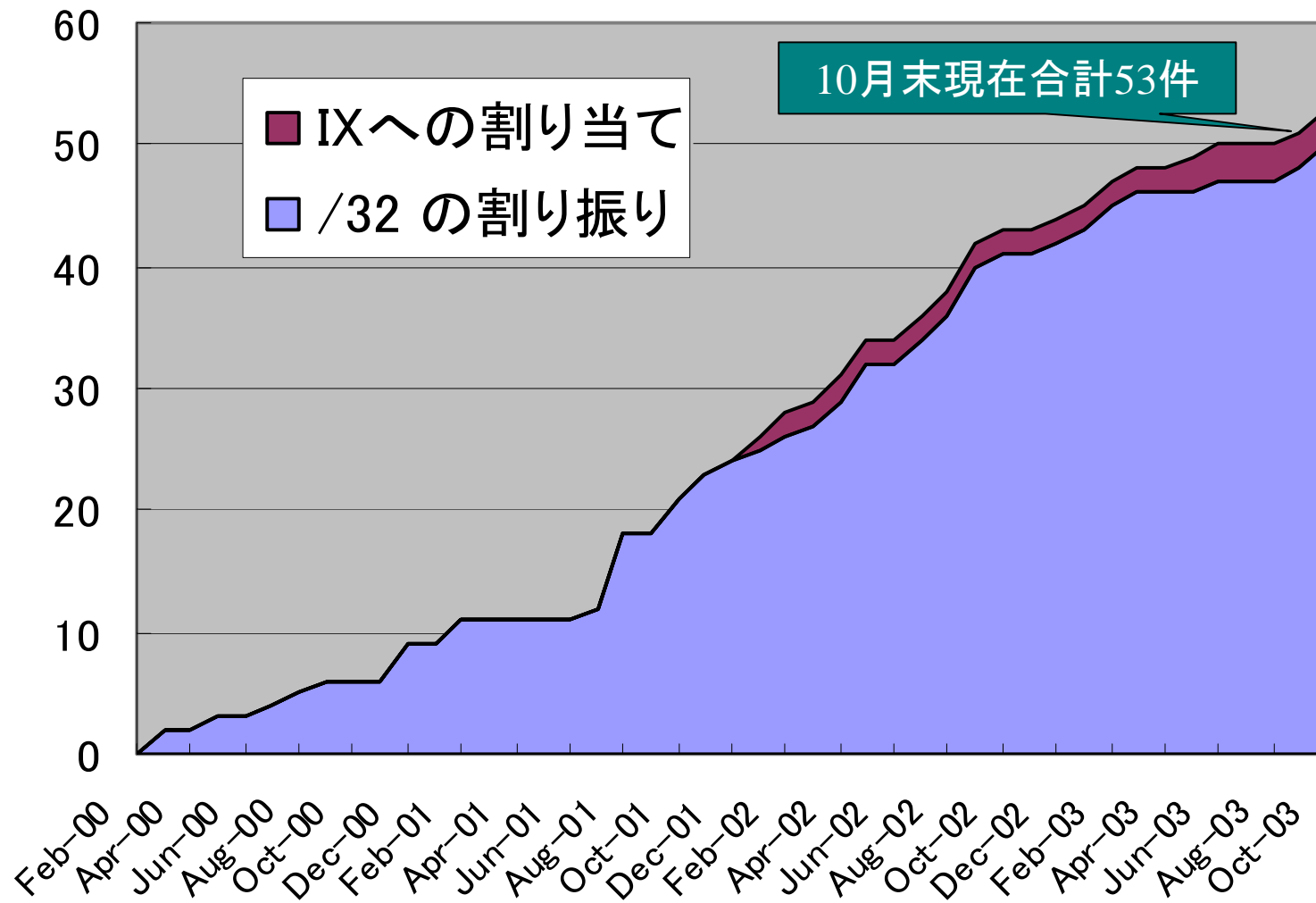
現在の平均アサインメントウィンドウサイズ(*) = /28

(*)IP指定事業者が自身の裁量で（JPNIC審議なしで）ユーザ割り当て
が出来る最大アドレスサイズ

AS番号割当状況



IPv6割振状況





ポリシー関連状況

IPv4関連のポリシー動向

- ▶ 利用率算出方法の変更提案
 - 利用率基準80%ルールの変更
 - IPv6の基準に似たAD-Ratio算出式の提案
 - 割振りサイズが大きいほど低い利用率で追加申請が可能
 - 2003年8月APOPM16(ソウル)にて紹介
 - 2003年10月ARIN XII(シカゴ)で提案
 - 賛成多数だったものの正式決定にはいならず
 - 次回のAPOPM17(クアラルンプール)でも提案される可能性あり
 - 国内IP指定事業者の意見は賛否両論

IPv6ポリシー動向

- 現行ポリシーの問題点についての議論
 - 1年以上経過した現在、見直しの議論が行われている
 - 初期割り振り基準の解釈について
 - 「2年以内に最低200の/48の割り当て」が心理的負担となっている
 - PIアドレスのニーズ
 - マルチホームのためのPIアドレスを割り当てる制度がない
 - クローズドネットワークでのIPv6アドレス利用
 - IPv4のプライベートアドレスのような規定がない

IPv6ポリシー動向(2)

- ▶ 課題に対しての動き
 - IPv6ポリシーガイドラインの策定
 - JPNICによる提案
 - APNICにてワーキンググループ結成
 - ドラフト作成作業中
 - グローバルメーリングリストによる議論
 - 主にクローズドネットワークにおける割振り、割当について議論



他レジストリの動向

ERX

- Early Registration Transfer project
 - 過去にInterNICから直接割り当てられたアドレスを現在各RIRs (APNIC、RIPE/NCC、LACNIC) 地域が管轄する割り当て分について該当するRIRへ移管するプロジェクト
 - 2003年初頭から開始
 - 2004年前半までに完了予定
 - <http://www.apnic.net/db/erx/index.html>

NROの設立

- NRO (Number Resource Organization)
 - 2003年10月24日設立
 - ARIN、RIPIE NCC、APNIC、LACNICにてMoU締結
 - RIR全体の共同組織として外部組織との連携、調整を行う
 - 万一、ICANNのIANA機能、グローバルポリシー批准機能がなくなった場合の代替機能を想定
 - 現在ICANNに対して公開書簡として提出

IPv4のライフタイム

- APNICのサポートによる、Geoff Huston (Telstra, AU) の調査レポート
 - IPv4の枯渇時期についての予測
 - <http://www.potaroo.net/ispcolumn/2003-07-v4-address-lifetime/ale.html>
- RIPE NCCからのアナウンス
 - IPv4が2005年頃に枯渇するというメディアの報道への反論
 - <http://www.ripe.net/rs/ipv4-ncc-20031030.html>

ご案内

第5回 JPNICオープンポリシーミーティング

2003年12月5日(金) 9:30~14:00

参加費:無料

是非ご参加ください!

